

会議結果のお知らせ

1 開催した会議の名称

令和3年度第3回岩手県公共事業評価専門委員会（現地調査）

2 開催した日時

令和3年8月2日（月） 8：30～12：25

3 開催場所

- (1) 地域連携道路整備事業（ネットワーク形成型）一般国道282号佐比内（八幡平市）
- (2) 公営住宅建設事業（公営住宅）県営岩脇緑が丘アパート（盛岡市）

4 出席委員

小笠原敏記専門委員長、泉桂子副専門委員長、石川奈緒委員、清水真弘委員、谷本真佑委員、武藤由子委員（6人中6人出席）

5 調査概要

- (1) 地域連携道路整備事業（ネットワーク形成型）一般国道282号佐比内（八幡平市）
道路建設課から事業内容について説明を受けながら、現地の状況の調査を行った。

■ 専門委員からの主な質問及び意見は、次のとおり

（質疑）

保安林解除に時間がかかった理由は何か。また、保安林解除の対象は山全体なのか。

（回答）

雪崩防止保安林のため、対策工の検討が求められたことや、事務手続きに時間を要したため。保安林解除は、トンネル抗口のみが対象となる。

（質疑）

事業後、旧道についての方針等は定まっているか。

（回答）

旧道は八幡平市に移管する予定であり、現時点では、歩道利用の方針。

（質疑）

幅員を広げる際、電柱の撤去・移動に係る費用はどのくらいか。

（回答）

おおよそ200～300万円程度と見込んでいる。

（意見）

交通量調査の大型車混入率のデータを事業の説明に使えるのであれば使ってはどうか。

（意見）

概略設計時と修正設計時のボーリング調査結果を比較できる資料を準備してほしい。

- (2) 公営住宅建設事業（公営住宅）県営岩脇緑が丘アパート（盛岡市）

建築住宅課から事業内容について説明を受けながら、現地の状況の調査を行った。

■ 専門委員からの主な質問及び意見は、次のとおり

（質疑）

現在のアパートの入居率はどのくらいか。

（回答）

132戸中、69戸が入居しており、入居率は約52%。

（質疑）

建て替える場合、2階建簡易耐火構造アパートに居住している方々はどうするのか。

(回答)

4階建鉄筋コンクリート造アパートの空き住戸や、近隣の松園アパートなどの県営アパートに仮移転していただく。

(質疑)

移転に係る費用は、原則入居者が負担するのか。

(回答)

県が補助する形で、移転していただく。

6 会議資料

資料 No. 1	現地調査行程表
資料 No. 2	現地調査箇所位置図及び説明資料
参考資料	令和3年度公共事業評価専門委員会現地調査対象事業の審議概要

※ 会議資料については、行政情報センターへ配架するとともに、県のホームページに掲載します。
(現地調査のため、会議録の作成はありません。)

7 傍聴人数

一般 0人 報道 0社

8 問い合わせ先

盛岡市内丸10番1号
岩手県政策企画部政策企画課 TEL : 019-629-5181 FAX : 019-629-6229

9 アドレス

<http://www.pref.iwate.jp/kensei/seisaku/hyouka/koukyouhyouka/1042611/1042619.html>

10 その他

政策等の評価について御意見がありましたら、上記問い合わせ先まで FAX 等でお寄せください。
今後の専門委員会での審議の参考とさせていただきます。